

教職員自主的研究推進事業 実績報告書

研究グループ名【 せんだんに集う会 】

代表者の所属・職・氏名	朝来市立東河小学校	連絡先	住所	朝来市和田山町東和田 505-1
			TEL	079-672-2084
	FAX		079-672-5756	
	e-mailアドレス		taga-es@asago-city.ed.jp	
	教諭 西口 奈央子			

活動実績

【研究テーマ】 自分の思いを 生き生きと表現する子どもの育成 ～単元を貫く言語活動の充実～

研究の概要

【研究授業】

6月24日（金）5年生国語科研究授業（東河小学校 椿野 暢昭 教諭）・事後研究

単元名 ポップを書こう

6月27日（月）6年生国語科研究授業（枚田小学校 高品 玲 教諭）・事後研究

単元名 名画解説 音声ガイドを作ろう

11月21日（月）1年生国語科研究授業（東河小学校 斎藤 日出美 教諭）・事後研究

単元名 はたらくじどう車ずかんを作って紹介しよう

の3回、大阪体育大学教育学部教育学科 准教授 上月 敏子先生を講師に迎え、授業研究・実技研修を行い、単元を貫く言語活動を位置づけた指導過程・授業改善に取り組んだ。他にも全職員が研究主題を意識した、授業研究を行った。

【成果と課題】

〈成果〉単元を貫く言語活動を位置づけた指導過程・授業改善に取り組むことで、児童は受け身ではなく、「何のために、どのような学習をしていくか」という学習の見通しを持ち、ゴールを目指して主体的に最後まで意欲を持って学習に取り組むことができるようになってきた。また単元の導入時に、ゴールとなる成果物を示すことで、より学習への意欲付けがなされた。ペアやグループなど、学習の形態を工夫することで相手意識・目的意識が高まり、適切な声の大きさ・速さ・分かりやすい言葉遣いなどができるようになりつつある。また、発表をやり遂げる・成果物を完成させることで「相手に分かりやすく伝えられた」「人から認められた」という充実感や達成感を味わうこともできた。またUDの視点を活かした授業の確立を目指す中で、環境の工夫・授業の組み立ての工夫・説明の工夫・個人への配慮を行うことができ、「わかった」「できた」と学びの楽しさを感じる子どもに育成につながった。今後も自己肯定感を高め、自分の思いを表現できる子の育成を図りたい。

〈課題〉ペアやグループなどの学習の場を多く設定し、自分の思いを表現するのが苦手な子にとっても思いを発言しやすいように促せたが、話し合いを通じて考えを深められるようなワークシートの工夫や話し合いのスキルの確立にも取り組む必要があると感じた。